

8月うぶやま天文台星空情報

## 土星が見頃、 月が土星に接近



天空が広がるうぶやまの高原は、梅雨も明け、くっきり晴れた星空が楽しめます。キラキラした太陽が照りつけ日中の気温は高めですが、夜半は高地のため気温は低くなります。

今回の星空情報は、土星が見頃で、月が土星に接近するという情報です。土星が衝を迎える前の8月11日から12日にかけて、満月近くの月が土星に接近する現象が観察されます。より近づいて見られるのは12日で、ちょうど満月の日。まん丸く明るい月と比べるとだいぶ控えめに輝く土星ですが、2つの天体が並ぶ様子をお楽しみ下さい。

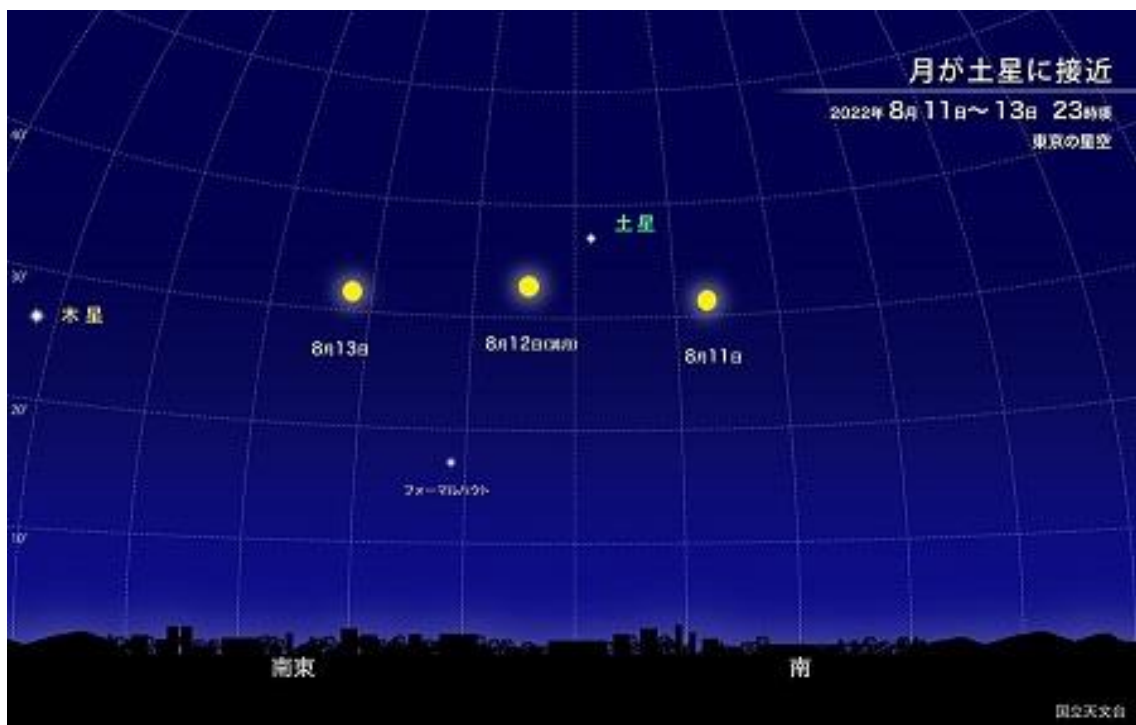
また、15日（月）には土星が衝になり見頃になります。「衝」とは、外惑星が地球から見て太陽とちょうど反対側になる瞬間のことです。太陽が沈むころに東の空から昇り、真夜中南中し、日の出の頃西の空に沈むので、一晩中観察することができます。

土星の環の傾きは、今年は大部緩やかになってきています。2025年に環の傾きがゼロになり一直線になり、薄い環を真横から見る状態となり、うぶやま天文台の大型望遠鏡でも見えなくなります。環が消えたように見えるのですが、これは氷や岩石の欠けらでできた環の厚みが50～100mと大変薄いため、「すばる望遠鏡」などの口径10mクラスの望遠鏡であれば一直線状になった環を見ることができます。この現象は、土星が太陽の周りを30年かけて傾きを変えながら公転しているので15年に1回起こります。ちなみに2017年に、環が最大に傾いていました。

現在は、まだ小望遠鏡でも環の様子は見られますので、チャンスがあれば観察にチャレンジしてみましよう。



環の傾きが緩やかな最近の土星



満月に近い月が土星に接近